



エキマエ、はじまる。

2025年1月23日  
JR東日本秋田支社

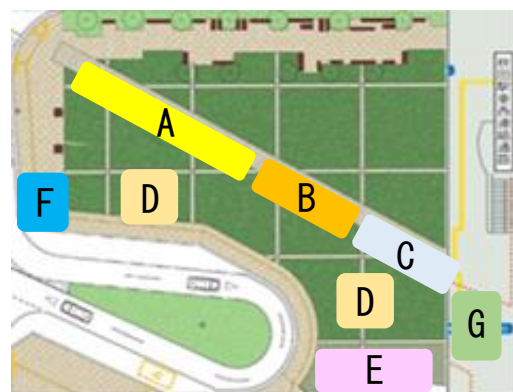
## エキマエ、はじまる。さんど市 2月期 「競え！秋田の小正月」～冬の運動会～を開催します！

JR 秋田支社では、秋田駅周辺のにぎわいを創出するため「エキマエ、はじまる。さんど市」を開催しています。  
2月期のさんど市は「小正月」をテーマに秋田県内各地の小正月行事をモチーフに冬の運動会を開催します。  
六郷のカマクラ（竹うち）をイメージしたお菓子の早取り競争や横手の雪まつり（かまくら）をイメージしたミニかまくら  
積み上げ競争等、5つの小正月行事にちなんだ競技を用意しています。  
おひとりでも、ご家族でも参加いただける内容となっています。冬の思い出づくりに参加してみたいはいかがでしょうか。

### 1 開催概要

日時：2025年2月15日（土）10時00分から16時00分まで  
場所：秋田駅西口駅前広場（芝生広場）  
主催：JR 東日本秋田支社  
後援：秋田県、秋田市  
協力：果まくら

※荒天等により、イベントが中止となる場合があります。



【会場図】

### 2 イベント内容

#### (1) 雪像づくりブース【会場図 A】

時間：10時30分から11時30分、13時30分から14時30分の計2回。

内容：冬の秋田をテーマに制限時間1時間以内かつ5人以内で雪像を制作します。

1チームにつき、スノーダンプ1台、スコップ2本を貸与し、同条件で制作した雪像の中で順位づけを行います。

上位3チームには、秋田の地産品を賞品として後日送付します。

なお、結果についてはJR 秋田支社公式 X「アキツガ info！」で、受賞チームをお知らせします。

1位：5,000円相当の秋田の地産品セット

2位：2,000円相当の秋田の地産品セット

3位：1,000円相当の秋田の地産品セット

参加賞：おらわんノベルティカプセルトイの引換券をプレゼント

#### (2) ミニかまくら積み上げ競争ブース【会場図 B】

時間：10時00分から15時00分まで

内容：制限時間5分以内かつ2名以内で指定のバケツでミニかまくらを制作し積み上げます。

1チームにつき、バケツを1つ貸与し、3個以上積み上げたチームにお菓子をプレゼントします。

なお、積み上げた数が3個より多くなるにつれて、プレゼントのお菓子も豪華になります。

(3) アメッコ競争ブース【会場図 C】

時間：10 時 00 分から 16 時 00 分まで

内容：制限時間 1 分以内で、コース上に紐で吊るしてある飴を口でくわえて取り、ゴールを目指します。制限時間内にゴールした方に、お菓子をプレゼントします。

(4) 竹うち合戦お菓子早取り競争ブース【会場図 D】

時間：13 時 30 分から 15 時 30 分まで

内容：1.5m 程度の竹に模した棒を持ち、棒が当たらない距離を保ちながら、参加者同士で地面に置かれているお菓子の早取り競争をします。棒の先端のフックを使い、お菓子についている輪に引っ掛けて吊り上げ、先に吊り上げた方にお菓子をプレゼントします。制限時間は 2 分です。

(5) 火振りかまくらブース【会場図 E】

時間：10 時 00 分から 16 時 00 分まで

内容：指定のコースを火振りかまくらを模した用具（スポンジボールと紐）を持ち、地面につけないようにコースを回ります。時間に制限は無く、歩きながら地面につけないことを意識した競技となります。地面につけないでゴールした方には、紐の長さによって異なるお菓子をプレゼントします。

(6) グルメ販売ブース【会場図 F】

以下の店舗が出店します。

出店名	提供商品
果まくら	フルーツ飴、ミルフィーリング等

(7) 情報発信ブース【会場図 G】

① JR ブース

JR 秋田支社公式 X「アキツガ info!」を新規フォローまたは指定された投稿の引用リポストを行った方を対象に、数種類のおらわんノベルティの中から 1 種類が必ず当たるカプセルトイを用意しています。

※複数のアカウントをお持ちの場合でもお一人さま 1 回限りとなります。

※ノベルティがなくなり次第終了となります。

※おらわんとは、秋田犬をモチーフにした JR 秋田支社公式 X「アキツガ info!」のキャラクターです。



【おらわんノベルティ イメージ】

### 3 3 月期のエキマエ、はじまる。さんど市について

3 月 1 日（土）に「防災」をテーマにしたイベントを開催予定です。

#### 「エキマエ、はじまる。さんど市」とは・・・

プロジェクト名の「エキマエ、はじまる。」と「さんど市」を掛け合わせたものです。「さんど」とは第 3 土曜日に開催されること、また様々な具材があるサンドイッチになぞらえて、秋田駅周辺の事業者との融合や幅広いコンテンツを織り交ぜた催しであることを「さんど」で表しています。そして、多くの人が集う場所を意味する「市」をとって「さんど市」としました。